

# DAMD パフォーマンスステアリングホイール DPS362-RX 取付け手順 及び DPS 通信システム結線説明書

## 必要工具



\* 取付け時のご注意 \*

- 必ず平坦な場所で取付けを行って下さい。
- ステアリングはタイヤが真っ直ぐになるように調整してからイグニッションスイッチ OFF にし、作業に取り掛かってください。
- エアバッグを外した状態でイグニッションスイッチ ON にすると警告が出る場合がございます。この場合は、エアバッグを戻しエンジンをかけて時間をおくと初期状態に戻ります。

## 構成部品

DPS本体	1
OBDIIコネクタ・送信部	各 1
受信部	1
伸縮チューブ	2
電源部ハーネス(赤)	1
電源部4Pハーネス	1
アース部ハーネス	1
LED(端子抜き用)	2
結束バンド / 配線固定フック	5本 / 2

## 結線説明

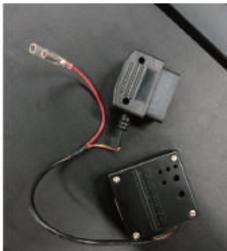
車両側よりステアリングホイール側の DPS へ電源供給 (12V) する為にステアリングコラム内にあるロールコネクタを使用します。  
回路図の中のマイナス側を電源車両アースに落とすことにより、12V を供給する為の空き配線をつくります。以下配線作業が必要となります。

パフォーマンスステアリング本体

OBDIIコネクタ・送信部

受信部

結束バンド・配線固定用フック



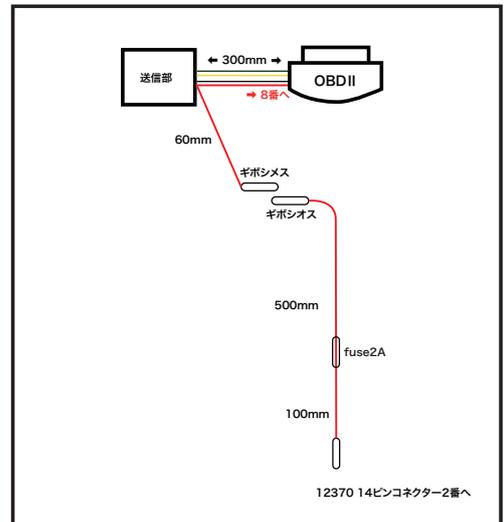
LED(端子抜き用)

電源部ハーネス(赤)

電源部4Pハーネス

アース部ハーネス・伸縮チューブ

送信部配線図

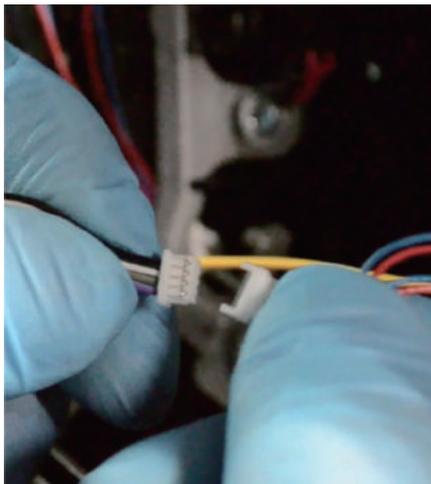


手順 1 : 付属の SS362-RX 取付説明書を参考に現在装着されているステアリングを取り外します。  
純正ステアリングスイッチの組み付けを行ってから配線していきます。

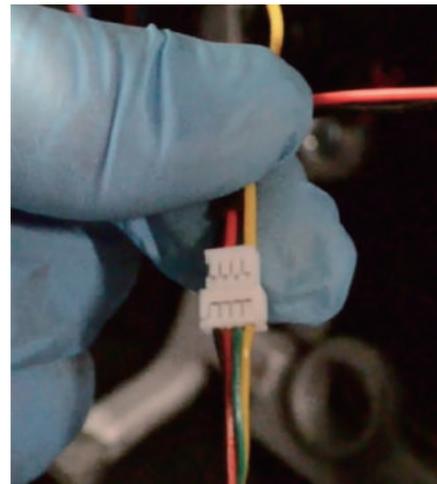
手順 2：電源部 4P ハーネスのアース線の黒の丸型ターミナルとアース部ハーネスの丸型ターミナルをステアリング左下に雌ネジで固定します。



手順 3：ステアリング側の WIFI 受信部のハーネスにステアリング側左右から出ているコネクタを L/R 間違わないように結線し、電源部 4P ハーネスのコネクタを結線します。

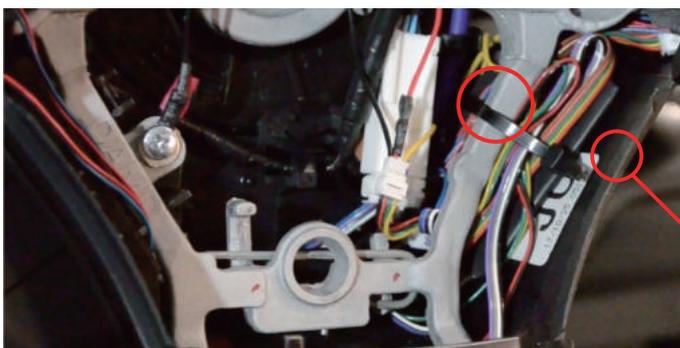


① ステアリング両側から出ている赤と青のケーブルがついたコネクタを受信部のコネクタと左右とも結線します。  
※L/R 間違えないように注意してください。



② 電源部 4P ハーネスコネクタも結線します。

手順 4：ステアリングホイール内の各ケーブルハーネスと WIFI 受信部をエアバッグのホーンズプリング部分に噛み込まないようにまとめてステアリングダイキャスト部分に結束バンドで固定し、車体へ DPS を取り付けます。

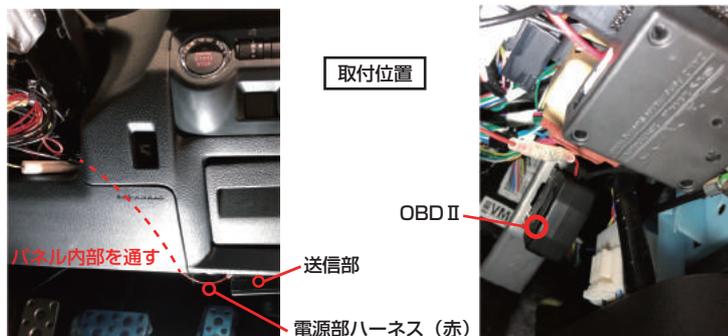
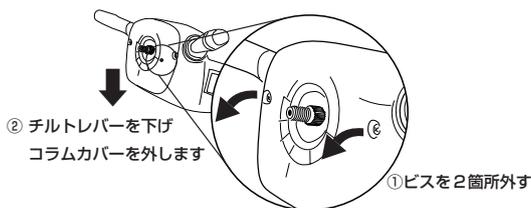


WiFi 受信部

○のステアリングダイキャスト部分に付属の結束バンド等で、各ケーブルハーネスと WIFI 受信部をまとめます。

手順 5：ステアリング後方のコラムカバーのビスを2箇所外し、チルトレバーを下げ、カバーを取り外します。

この時点で送信部と OBD II を装着し、付属の OBD II ギボシ雌端子と電源部ハーネス（赤）のギボシ雄端子をつなぎ、電源部ハーネス（赤）をコラムカバーまで通し配線します。

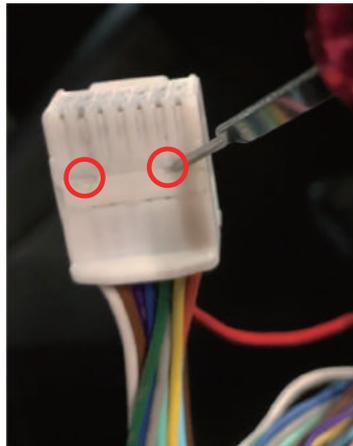


手順 6： 車両側ロールコネクタのメスコネクタ (12370) 2番黒色のアース線端子をコネクタより抜き取り、付属配線の電源部ハーネス (赤) を挿入します。  
 (※抜きとった黒色アース線端子は折り返し、テープ等で巻いてまとめておきます。)

**A** . . . 端子リリースツール 又は 付属の LED 足



① 外したコラムカバーの  
 ○位置にあるロールコネクタ  
 メス端子を外します。



② コネクタの○クリップ嵌合を  
 ▲等で持ち上げ外します。



③ ○2番の黒色アース線端子を  
 ▲等で画像のように押し外し、  
 送信部から引っ張ってきた  
 付属の電源供給線端子 A を挿入します。



④ 外した黒色アース線端子は折り返し、  
 画像のようにテープを巻いて留めてください。  
 ②のクリップ嵌合を戻して  
 ロールコネクタを元の位置に装着します。

手順 7： ステアリングホイール側 パドルシフトのコネクタ (12360) 4番グレーのメス端子を抜き取り、付属配線のアース部ハーネスのオス端子を接続し、伸縮チューブにて保護します。

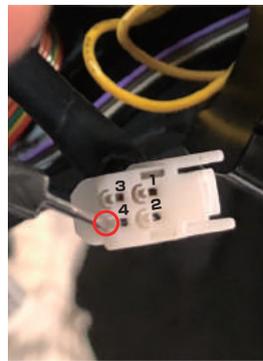
**A** . . . 端子リリースツール 又は 付属の LED 足



① ○のコネクタを外し、  
 4番に接続されている  
 灰色のメス端子を抜きます。



② コネクタの○クリップ嵌合を  
 ▲等で持ち上げ外します。



③ ○4番の灰色メス端子を  
 ▲等で画像のように  
 押し外し、持ち上げてある  
 クリップ嵌合を元に戻します。



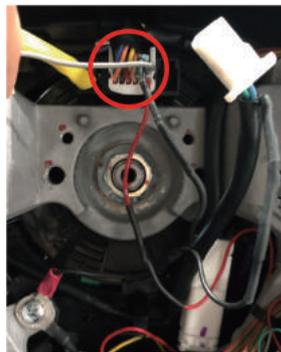
④ 押し外した灰色メス端子と  
 付属配線のアース部ハーネスのオス端子を接続し、  
 付属の伸縮チューブにて保護します。



⑤ 伸縮チューブにヒートガン等で  
 熱を加え密着させ保護します。

手順 8：ステアリングホイール側 メインコネクタ (12183)7 番水色のメス端子を抜き取り、付属配線のアース部ハーネスのオス端子を接続し、伸縮チューブにて保護します。

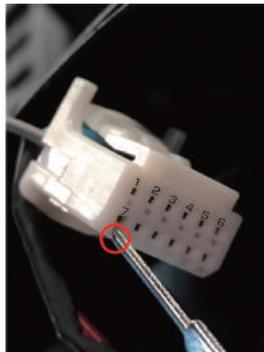
A・・・端子リリースツール 又は 付属の LED 足



① ①のコンネクタを外し、7番に接続されている水色のメス端子を抜きます。



② コンネクタの②クリップ嵌合を A等で持ち上げ外します。



③ ③の7番の水色メス端子を A等で画像のように押し外します。

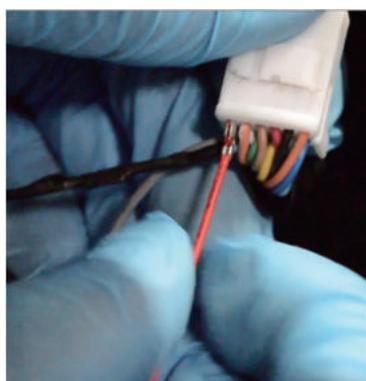


④ 押し外した水色メス端子と付属配線アース部ハーネスのオス端子を接続し、付属の伸縮チューブにて保護します。

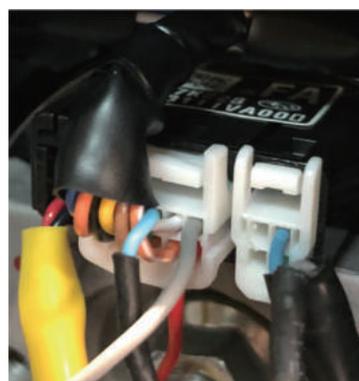


⑤ 伸縮チューブにヒートガン等で熱を加え密着させ保護します。

手順 9：ステアリングホイール側 メインコネクタ (12183) の7番へ付属の電源部 4P ハーネスコネクタから赤の電源メス端子を挿入します。挿入が完了したら手順5・6のコンネクタ (12360・12183) をロールコネクタへ戻します。

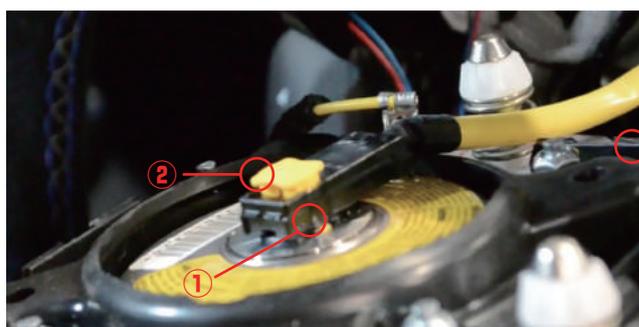


① 水色の端子を抜いた7番に付属の電源部 4P ハーネスコネクタをしっかりと挿入しクリップ嵌合を元に戻します。



② 12360・12183 コンネクタを元の位置に戻します。

手順 10：ステアリングのエアバッグコネクタ及びホーン信号端子を取り付けステアリングに戻します。



戻す順番は①エアバッグコネクタ→②エアバッグ安全ピン→③ホーン信号端子の順番で戻してください。

手順 11：バッテリーマイナス側を元に戻します。

手順 12：イグニッションボタンでエンジンを始動させ DPS の作動確認を行います。作動確認が終わりましたら取り外したコラムカバーを元に戻し取り付け終了です。

付属の取扱説明書に従い (チャンネル設定、輝度調整、G センサー設定、ピーク回転数の設定等) 各設定を行ってください。



車両側、及びステアリング側の DPS への電源取付につきましては、車種、年式、グレード等で空きコネクタの位置が違う場合があります。テスターで車両側、及びステアリング側の空き端子の導通を確認後メス端子をコネクタに挿入してください。

※お取り付けに際しご不明等がございましたら弊社までお問い合わせくださいませ。

**DAMD Inc.**

株式会社 ダムド  
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1  
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266  
<http://www.damd.co.jp>